く対策のポイント>

豚流行性下痢のワクチン等について、**需要急増時に備えた保管**を支援します。

<政策目標>

- ○動物用ワクチン等の需要急増時に備えた流通体制の整備
- ○動物用ワクチン等の保管支援及び緊急時における安定供給の推進

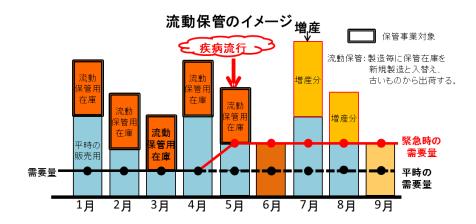
く事業の内容>

1. 緊急時ワクチン等流通体制整備

○ **保管対象ワクチン等の選定・保管量の算定の実施**とともに、緊急時における動物 用ワクチン等の流通体制の整備を支援します。

2. 動物用ワクチン等保管費

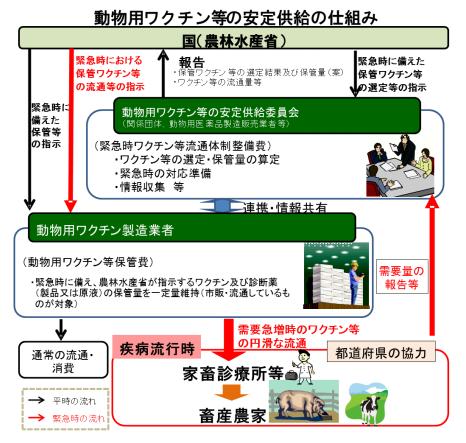
○ ワクチン等の保管に際して生じる金利、保管経費、冷蔵装置の整備等を支援します。



<事業の流れ>

定額 民間団体等

く事業イメージ>



[お問い合わせ先] 消費・安全局動物衛生課(03-3502-8292)

<対策のポイント>

防疫上重要な家畜の伝染性疾病の監視・早期診断体制を整備します。

<政策目標>

①家畜の伝染性疾病の検査用試薬の製造・配布、②診断・防疫措置・原因究明を目的とした病原体の収集・性状解析、③家畜の伝染性疾病の診断体制強化、④全国の家畜保健衛生所等(168か所)における検査精度を向上 [平成32年度まで]、⑤野生動物を対象とした家畜の伝染性疾病の調査・監視体制の整備

く事業の内容>

1. 家畜伝染病検査·監視体制整備推進事業 [拡充]

- ① 家畜の伝染性疾病の病原体の収集・分析及び検査用試薬等の製造・配布 口蹄疫、鳥インフルエンザの防疫上重要な疾病の診断体制の整備に資するよう、 防疫及び原因究明を行うために必要となる病原体の収集・保管、遺伝情報、 病原性等の性状解析、疫学的分析等を実施するほか、家畜保健衛生所が的 確な診断を行う際に用いる検査用試薬の製造及び配布を行います。
- ② 家畜の伝染性疾病の診断体制強化
 □蹄疫について、国内の診断体制を整備するための技術研修を実施し、確定 診断能力を強化します。

2. 野生動物監視体制整備事業

○ 捕獲された野生動物等から検査材料を採取し、**家畜の伝染性疾病(ヨーネ病、CWD、豚コレラ、オーエスキー病、ニューカッスル病等)の感染状況を調査**します。

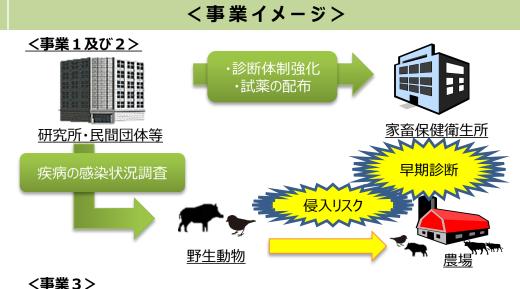
3. 家畜疾病診断信頼性向上緊急対策事業 [拡充]

○ 全国の家畜保健衛生所等(168か所)に対して外部精度管理調査を実施するとともに、**精度管理に関する講習会を開催**します。

<事業の流れ>



民間団体等



[お問い合わせ先] 消費・安全局動物衛生課(03-3502-8292)

家畜保健衛生所

事業実施主体

⑤結果判定

⑦結果を踏まえた改善指導

③試験実施

(必要に応じて) 現地調査の実施

①試料作製

④試験結果送付

②試料送付

⑥判定結果送付

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会馬術競技場における衛生管理事業委託費

【平成31年度予算概算要求額 10(11)百万円】

く対策のポイント>

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における馬術競技に際し、**馬ピロプラズマ病の我が国への侵入及びまん延を防止**します。馬ピロプラズマ病は ダニによって媒介されるため、**競技場のダニの生息調査及び駆除**を実施します。

<政策目標>

- ○我が国における馬ピロプラズマ病の侵入及びまん延の防止
- 我が国の家畜衛生体制の信頼確保
- ○円滑な馬術競技の実現による2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会成功への寄与

く事業の内容>

馬術競技場におけるダニの清浄性確保作業

- ①2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会において馬術競技の会場となる 馬事公苑及び海の森公園を対象区域とし、**ダニが活動する春及び秋にダニの 生息調査を実施**します。
- ②ダニの生息調査後、**ダニが確認された区域及び駆除が必要と判断された区域を** 対象に、ダニの駆除を実施します。
- ③平成30年度までに実施されたダニの生息調査及び駆除によって確認された競技場の清浄性を、大会が終了するまで維持・確保します。

<事業の流れ>



く事業イメージ>



- ○ダニの種類により活動時期が異なるため、複数回の生息確認を行う必要。 ○名4のダニは素(4月時)から活動を開始し、名には沈熱化する傾向。
- ○多くのダニは春(4月頃)から活動を開始し、冬には沈静化する傾向。

[お問い合わせ先] 消費・安全局動物衛生課(03-3502-8295)

く対策のポイント>

我が国の動物疾病診断・検査体制への信頼性の向上のため、OIE認定施設の国際的な活動を支援します。

<政策目標>

- ○ひとたび発生すれば重大な影響がでる疾病等への診断・対策強化
- ○動物疾病診断・検査体制に対する信頼性の向上による輸出検疫協議の促進

く事業の内容>

1. OIE認定施設の国際的な活動の支援[拡充]

○ OIE認定施設間での連携構築に係る費用や、OIE認定機関によるセミナー の開催費、国内及び国外からの検査・診断要請に対する検査・診断費を支援します。

2. 精度管理の国際基準を達成するための取組を支援

○ ISO 17025の認証を受けるために必要な審査費用及び検査機器外部点検費用を支援します。

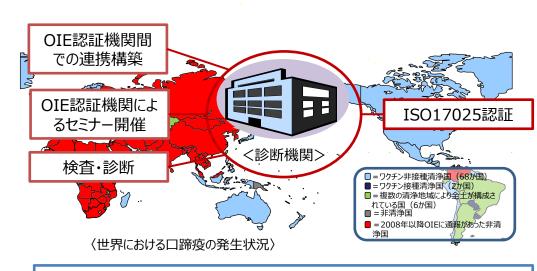
<事業の流れ>





民間団体等

く事業イメージ>



OIE認定施設間の研究ネットワークへの積極的な参加



我が国で未発生又は発生が稀となっている疾病に対しても 迅速かつ確実な診断が可能な体制の確保